

社会福祉法人 ニライカナイ
理 事 長 豊 村 良 春
(公 印 省 略)

社会福祉法人ニライカナイ（障がい者支援施設鶴生の巣）の
新型コロナウイルス対策のお知らせ及びご理解とご協力のお願い
(2020.4.10 時点 ※社会情勢等の変化に伴い変更します)

いつも当法人のサービスをご利用頂き有難うございます。沖縄県内、当法人の施設のある南城市（南城市大里中学校の教諭が陽性反応）や那覇市においても新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」とする。）の陽性患者が確認される等、身近にその脅威が迫っていると感じられる様になってきました。入所利用者・保護者各位におかれましても、「サービスを利用する事で感染しないか」等のご不安やご心配があるかと思います。当法人では、そのご不安やご心配の払拭に努めるべく、職員には下記の感染症予防対応・対策を徹底しています。もちろん、下記の対応を行っているからといって、感染しない保証はありませんが、少しでもそのご不安やご心配が軽減される事を期待しています。職員に対して、下記の対応・対策を徹底している関係上、入所利用者・保護者各位におかれましても、感染症予防対応のご理解とご協力をお願いする点もございます。サービスを利用する上では、ご留意して頂きますよう、お願い申し上げます。

職員感染症予防対応・施設感染症予防対策

1) 自覚症状を伴うもの

- ・出勤前に検温し、37.5度以上を計測した際は、48時間の自宅待機（有給休暇）とする。
- ・味覚、嗅覚以上等の新型コロナと疑われる初期症状があった際は、48時間の自宅待機と共に保健所に相談。

2) 新型コロナ感染者との接触に関するもの

- ・職員の家族に新型コロナ陽性患者がいる場合は、自宅待機とする。
- ・職員の家族に濃厚接触者がいる場合は、2週間の自宅待機とする。陽性から陰性になった際も同様とする。
- ・職員の家族に陽性患者と接触した可能性はあるが濃厚接触者とは認定されていない場合（以下、「グレーゾーン」とする。）は、サービスの量と質を確保する点を優先して、上司に相談の上、原則出勤とする。グレーゾーン職員が出勤することについて不安な場合は、自宅待機（有給休暇）を推進する。

3) 外出制限に関するもの

- ・緊急事態宣言区域、その他沖縄県外への外出をした際は、沖縄に戻ってから2週間の自宅待機とする。
- ・3密（密着・密接・密閉）の場所や場面に行く必要がある場合（シーミー・冠婚葬祭等）は、その規模や集まる人数に関係なく必ず上司に相談・報告すること。万が一、職員が相談・報告なく、隠れて3密の場所や場面に行って出勤した際は、同僚・利用者・保護者等の関係者へ与える影響や感染拡大状況を踏まえて、相当の懲戒処分を行う。

4) 外部からの入場制限について

- ・食材や日用品（トイレットペーパー等）等の納品業者に対応する際は、玄関先での対応や玄関先に荷物を置いて取りに行く等の接触を軽減する対応を行い、施設内に入場させない。
- ・新規の設備設置や修繕の為の工事業者に対応する際は、なるべく上記の納品業者と同様の対応を行い、施設内に進入する場合は、必ず検温、マスク着用、消毒、体調面について問診等を行った上で、時間を制限したり、利用者を外出支援している際に受入対応を行う等の工夫を行なう。
- ・実習生、施設見学者、講師（3B 体操、童謡、歯科衛生士によるブラッシング、オンブズマン等）の受入については、原則延期や中止等の対応をする。事前に体温等の体調の追跡や施設で過ごす際の配慮〔検温、マスク着用、消毒、体調面の問診に加え、感染防止の為の社会的距離（ソーシャルディスタンス）等の配慮〕が可能な場合には、限定的に受け入れる事も可能とする。

5) 日常的な衛生管理

- ・職員は、手洗い・うがい・マスク着用（鼻マスク禁止、正しい着用）・支援の際の手袋着用（一介助・一手袋）・手指消毒（一介助・一消毒）・検温等の基本的な衛生管理を徹底すること。
- ・会議を行う際は、3密を意識し、なるべく3密にならないように配慮すること。電話・メール・テレビ会議等の非接触の方法を活用することも検討すること。
- ・職員は、当法人に設置している特別な衛生設備で生成する次亜塩素酸消毒液（以下、「ソリューションウォーター」とする。）を使用する。施設においての手指の消毒に加え、ドアノブや手摺り等の多人数が沢山接触する場所の消毒や噴霧器に入れて加湿をすることでの空間消毒等を行い、衛生管理を徹底する。
- ・その他、上記に付随する衛生管理、上記に關係する衛生管理を徹底の他、万が一新型コロナ陽性の利用者が出了場合に隔離やゾーニング（感染領域と非感染領域を区別すること）等の衛生管理を行う。

入所利用者・保護者へのご協力願い

上記のような対応・対策を当法人の職員一同で行なっています。職員も感染の危険を感じながらも、日々一生懸命に対応・対策を行なっています。ぜひ、ご理解とご協力を願います。

1) 不要・不急の面会・外出・帰省の自粛

特別な事情で面会・外出・帰省したい方は、遠慮なくご相談ください。ただし、職員からの検温、マスク着用、消毒、体調面について問診等のご協力を願います。

2) 短期入所利用の制限

原則、短期入所利用の受入を禁止させて頂きます。特別な事情で短期入所を利用したい方は遠慮なくご相談ください。ただし、当法人でも上記の通りの万全を期して対応しますが、万が一の新型コロナ等の感染症に感染するリスクがあることについては、ご理解をお願いします。

3) 新型コロナが落ち着くまでの個別支援計画書の郵送による同意や施設イベントの自粛

この書面についての質問やお問い合わせのある方は、遠慮なく当法人までご連絡下さい。当法人にとって、これまでにない危機が迫っていると感じています。新型コロナが落ち着くまで長期戦を覚悟しています。そして、この危機を乗り越える為には、入所利用者・保護者各位のご理解とご協力が欠かせません。一緒に力を合わせて乗り越えられると信じています。新型コロナが落ち着くまでの期間中は、ご不便やご不安をおかけすると思いますが、ご理解とご協力を願います。